



平成26年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年4月10日

上場取引所 東

上場会社名 大黒天物産株式会社

コード番号 2791 URL <http://www.e-dkt.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大賀 昭司

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画室長 (氏名) 川田 知博 TEL 086-435-1100

四半期報告書提出予定日 平成26年4月14日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

百万円未満切捨て

1. 平成26年5月期第3四半期の連結業績（平成25年6月1日～平成26年2月28日）

（1）連結経営成績（累計） （％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
26年5月期第3四半期	91,810	7.7	3,420	1.6	3,444	2.2	1,841	△0.5
25年5月期第3四半期	85,253	18.6	3,367	2.2	3,370	1.8	1,850	14.3

（注）包括利益 26年5月期第3四半期 1,848百万円（△0.6％） 25年5月期第3四半期 1,860百万円（14.4％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年5月期第3四半期	131.37	—
25年5月期第3四半期	132.06	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
26年5月期第3四半期	35,457	20,963	59.0	1,491.71
25年5月期	36,060	19,329	53.5	1,377.08

（参考）自己資本 26年5月期第3四半期 20,919百万円 25年5月期 19,292百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年5月期	—	0.00	—	18.00	18.00
26年5月期	—	0.00	—	18.00	18.00
26年5月期（予想）				18.00	18.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成26年5月期の連結業績予想（平成25年6月1日～平成26年5月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	119,250	4.1	4,825	4.0	4,840	4.1	2,546	3.6	181.72

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年5月期3Q	14,413,200株	25年5月期	14,399,000株
② 期末自己株式数	26年5月期3Q	389,106株	25年5月期	389,050株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年5月期3Q	14,019,521株	25年5月期3Q	14,009,950株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。尚、上記予想に関する事項は、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、大胆な金融緩和により円安・株高が継続する中、輸出企業を中心に業績が上向くとともに、所得や雇用環境の改善が進みました。そのような中、消費税率引上げに伴う駆け込み需要もみられ、個人消費は増加傾向でありました。然るに、当食品スーパー業界におきましては、輸入価格が高騰する中、国内企業各社によるシェア獲得の為の価格競争や、出店競争に加え、プライベートブランド商品による差別化競争が活発化する等、厳しい状況が続いております。

このような環境の中、前期から継続して実行しているコスト削減や、ディスカウントストアとしての生命線である「地域NO.1価格の死守」、小商圏対応型の新フォーマットの開発等、激化する競争環境下において、我社独自の強みを生かした取り組みを行ってまいりました。また、当社グループでは、新規出店として7月にラ・ムー二名店（奈良県奈良市）、11月にディオマート米子やよい店（鳥取県米子市）、2月にラ・ムー岸和田三田店（大阪府岸和田市）、さらに新たなエリアとして6月にラ・ムー草津店（滋賀県草津市）、10月にラ・ムー四日市店（三重県四日市市）を出店いたしました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は918億1千万円（前年同期比7.7%増）、経常利益は34億4千4百万円（前年同期比2.2%増）、四半期純利益は18億4千1百万円（前年同期比0.5%減）となりました。

なお、当社グループのセグメントの業績につきましては、小売事業以外に、飲食業、卸売事業等を営んでおりますが、重要性が乏しいため記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、121億2千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億9千9百万円減少いたしました。

その主たる変動要因は、商品及び製品の増加（31億9千3百万円から32億5千7百万円へ6千3百万円増加）に対して、現金及び預金の減少（79億2千8百万円から69億9千8百万円へ9億3千万円減少）及びその他の流動資産の減少（21億1千9百万円から18億円へ3億1千9百万円減少）によるものであります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、233億3千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億9千5百万円増加いたしました。その主たる変動要因は、無形固定資産の減少（6億3千3百万円から5億1千万円へ1億2千3百万円減少）に対して、有形固定資産の増加（165億7千万円から171億4千5百万円へ5億7千5百万円増加）と投資その他の資産の増加（55億3千5百万円から56億7千9百万円へ1億4千3百万円増加）によるものであります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、111億5千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ19億3千6百万円減少いたしました。その主たる変動要因は、支払手形及び買掛金の減少（72億8千5百万円から65億7千5百万円へ7億1千万円減少）と未払法人税等の減少（12億2千4百万円から5億6千6百万円へ6億5千8百万円減少）、短期借入金の減少（10億2千6百万円から7億8千万円へ2億4千6百万円減少）などによるものであります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、33億3千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億円減少いたしました。その主たる変動要因は、資産除去債務の増加（10億6千5百万円から11億8千1百万円へ1億1千5百万円の増加）に対し、長期借入金の減少（8億9千8百万円から7億2千9百万円へ1億6千9百万円減少）とその他の固定負債の減少（16億6千万円から14億1千2百万円へ2億4千7百万円の減少）によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、209億6千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億3千4百万円増加いたしました。その主たる変動要因は、利益剰余金の増加（163億4千1百万円から179億3千万円へ15億8千9百万円増加）によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月期通期の業績予想につきましては、概ね計画通りに推移しており、連結、個別ともに平成25年7月9日公表の業績予想に変更ありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,928	6,998
受取手形及び売掛金	24	11
商品及び製品	3,193	3,257
原材料及び貯蔵品	61	67
その他	2,119	1,800
貸倒引当金	△6	△11
流動資産合計	13,321	12,122
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,857	10,478
土地	4,118	4,169
その他（純額）	2,593	2,497
有形固定資産合計	16,570	17,145
無形固定資産		
のれん	326	265
その他	307	245
無形固定資産合計	633	510
投資その他の資産		
建設協力金	1,280	1,209
差入保証金	2,311	2,436
その他	1,954	2,055
貸倒引当金	△11	△22
投資その他の資産合計	5,535	5,679
固定資産合計	22,739	23,335
資産合計	36,060	35,457

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,285	6,575
短期借入金	1,026	780
未払法人税等	1,224	566
賞与引当金	233	139
その他	3,321	3,093
流動負債合計	13,092	11,155
固定負債		
長期借入金	898	729
退職給付引当金	13	14
資産除去債務	1,065	1,181
その他	1,660	1,412
固定負債合計	3,638	3,338
負債合計	16,731	14,493
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,548	1,566
資本剰余金	1,709	1,728
利益剰余金	16,341	17,930
自己株式	△311	△312
株主資本合計	19,287	20,913
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5	6
その他の包括利益累計額合計	5	6
新株予約権	—	1
少数株主持分	36	42
純資産合計	19,329	20,963
負債純資産合計	36,060	35,457

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成25年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成26年2月28日)
売上高	85,253	91,810
売上原価	65,805	70,795
売上総利益	19,448	21,014
販売費及び一般管理費	16,080	17,594
営業利益	3,367	3,420
営業外収益		
受取利息	20	19
受取配当金	0	0
受取賃貸料	12	18
その他	25	26
営業外収益合計	58	64
営業外費用		
支払利息	42	27
貸倒引当金繰入額	11	11
その他	1	0
営業外費用合計	55	39
経常利益	3,370	3,444
特別利益		
負ののれん発生益	75	—
リース解約益	—	71
特別利益合計	75	71
特別損失		
減損損失	15	—
特別損失合計	15	—
税金等調整前四半期純利益	3,430	3,516
法人税、住民税及び事業税	1,594	1,617
法人税等調整額	△20	51
法人税等合計	1,574	1,668
少数株主損益調整前四半期純利益	1,855	1,847
少数株主利益	5	6
四半期純利益	1,850	1,841

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成25年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成26年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,855	1,847
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4	0
その他の包括利益合計	4	0
四半期包括利益	1,860	1,848
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,854	1,842
少数株主に係る四半期包括利益	5	6

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。